

各区だより

千種区 ちくさ

内山学区老人会寿クラブ 連合会の紹介

内山学区老人会寿クラブ連合会の会員が所在する町内は、JR千種駅と地下鉄の東山線と桜通線の交わる今池駅を擁し、今池の繁華街と、意外と静かな下町、内山一丁目、二丁目、三丁目という商店街や住宅地の混在している街となっています。そして近年では、名古屋駅から地下鉄の2線、JR中央線ともに、10分位で行き来する事ができるという交通の利便性からマンション建設が急増しています。



そんな地域の中で孤立しがちな高齢者の憩いの場所として、内山コミュニティセンターがあり、ここを中心として

また、単位老人クラブでは、書道クラブ活動、スマホ教室等の開催をしています。これから地域の人々と仲良く、明るく、健康に安全に暮らしていきますように、地道な活動を続けていきます。
(荒井 光枝)



しており、内山学区、スポーツ推進員、子ども会との共催で「親子ゴルフ大会・ゴルフ大会」に積極的に参加しています。年間行事として、物故者慰霊祭(学区内四寺院の輪番制)と、連合会員の交通安全と健康長寿を願う新年交通安全・長寿祈願祭(高牟神社)を開催しています。

クラブ活動をしています。連合会は単位老人クラブ13の団体で構成されており、毎月13日の定例会議では活発な議論が展開されています。また、ゴルフクラブ部の活動は健康増進と友好を図るべき熱心に活動を



東区 ひがし

東区老人クラブ連合会 事業報告

東区老人クラブ連合会の令和5年度の活動を紹介します。

令和5年度は新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、老人クラブの活動も正常に戻ってきました。



色を満喫しました。10月には「指導者研修会」として秋深まる京都を堪能しました。皆さんたくさんのお土産に満足できました。



5月、9月、12月と3回実施しました。健康増進目的の毎日健康教室(7月)げんき体操教室(11月)、スポーツとして、カローリング(6月)ボッチャ(8月)クロリティ(2月)および、ゴルフ大会(5、10、12月)を実施し、多くの会員の積極的な参加をいただき、皆さん笑顔でプレーしている姿が印象的でした。



バス旅行として、まず9月に「いきいき交流会」として、雄琴温泉方面に総勢198人で出かけ、おいしい食事と美しい景



日間「第33回東区シルバークラシック」を開催し、多くの会員の力作を展示することができました。

今年度は東区老人クラブ連合会設立60周年の記念の年になることもあり、各事業をより一層充実させていきたいと思っています。
(武田 伸)